

教科・種目名 保健体育

採択基準	基本観点	発行者名
		2 東書
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫	各章ごとに確認や活用の問題を配置し、学習内容の理解と定着が確認できるよう工夫している。 各章ごとに小学校で学習したことや高校で学習することを関連づけて示している。
	別表1	
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮	「見つける」「学習課題」「課題の解決(「発問」「本文・資料」「活用する)」「広げる」の流れに沿って学習を進めることで、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるように配慮している。 各章末の「確認の問題」では、知識の習得状況を確認することができるように配慮している。 教科書内の二次元コードから動画コンテンツや他教科とのリンク、外部サイトへアクセスすることができ、知識を習得したり学習内容を深めたりすることができる。
	別表2	
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮	「見つける」や「課題の解決(発問、本文・資料、活用する)」「広げる」では、それぞれのステップに応じて思考力・判断力・表現力を育成することが出来る発問が設定しており、課題の合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、それを表現することができるように配慮している。 「活用する」では、習得した知識・技能を活用してより深く考え、発表する活動が設定されている。 事例を用いたディスカッション、ブレインストーミングなど、言語能力を高めるように配慮している。
	別表3	

発行者名		
4 大日本	50 大修館	224 学研
各章ごとに課題を理解し、学習内容の見通しが持てるように、学習の流れを示している。また、学習のまとめを配置し、更に発展的な学習を設け、学習の理解が深まるよう工夫している。 各章ごとに小学校で学習したことや高校で学習することを項目で挙げて関連づけている。	各章ごとに関連する問いが挙げられていて、学習内容の見通しが持てるように工夫している。また、学習のまとめを配置し、学習内容の振り返りと発展的な学習ができるよう工夫している。 各章ごとに小学校で学習したことや高校で学習することを関連づけて示している。	各章ごとにまとめの問題が配置されていて、学習内容の理解と定着が確認できるよう工夫している。また発展的な学習を設け、学習の理解が深まるよう工夫している。 各章ごとに小学校で学習したことや高校で学習することを関連づけて示している。
「学習のねらい」「つかもう」「課題の解決(「やってみよう」など)」「活用して深めよう」の流れに沿って学習を進めることで、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるように配慮している。 各小単元の本文で学習内容の確実な習得を分かりやすい言葉で明示し、学習すべき内容の習得が図れるように配慮している。 教科書内の二次元コードから動画コンテンツやまとめの問題、外部サイトへアクセスすることができ、知識を習得したり学習内容を深めたりすることができる。	「つかむ」「身につける・考える」「まとめる・振り返る」の流れに沿って学習を進めることで、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるように配慮している。 論理的で簡潔な本文と豊富な資料で正しい知識、生きていく知識を習得できるように配慮している。 教科書内の二次元コードから外部サイトへアクセスすることができ、知識を習得したり学習内容を深めたりすることができる。	「学習の目標」「課題をつかむ」「考える・調べる」「本文」「まとめる・深める」の流れに沿って学習を進めることで、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるように配慮している。 すべての項目に「まとめる・深める」または「実習」を設け、その時間で習得した知識をまとめたり、深めたり、活用したりする学習ができるように配慮している。 教科書内の二次元コードから動画コンテンツや外部サイトへアクセスすることができ、知識を習得したり学習内容を深めたりすることができる。
各章末にある「学びを活かそう」では、その章で学習したことをより深く理解し、生活に活かすための課題が設定しており、課題を発見する活動、課題を解決する活動、学習したことを活かす活動などの様々な活動によって、思考力・判断力・表現力などが総合的に育成されるように配慮している。 活動を通して、思考したことを記述し、対話や発表をして他者に伝えることで表現力や思考力が育成されるように配慮している。	「体育・保健の窓」では、見方・考え方を働かせて思考・判断・表現する活動が充実しており、「学習のまとめ」で考えを広げたり深めたりすることで思考力・判断力・表現力の育成を図るよう配慮している。 「つかむ」では、多様な導入活動を提示し、学習課題につながる気づきや思考を促すように発問を工夫している。	「まとめる・深める」では、身に付けた知識を基に、自他の課題を見つけ、解決に向けて思考力・判断力・表現力の育成を図るよう配慮している。 各項目に設けられた「見方・考え方」では、保健体育の見方・考え方を働かせて思考・判断し、身に付けながら学習を進めることができるように工夫している。 事例を用いたディスカッション、ブレインストーミングなど、言語能力を高めるように配慮している。

教科・種目名 保健体育

採択基準	基本観点	発行者名
		2 東書
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(3) 生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮	<p>「見つける」では、日常経験などから自他の課題発見につなげる発問を設定し、学習課題を自分のものとして、主体的に課題解決に取り組むことができるよう配慮している。</p> <p>「課題の解決」では、内容のまとまりごとに「発問」を設け、資料などを主体的に読み解き理解できるよう配慮している。</p> <p>「活用する」では、他者に説明したり他者と話し合ったりする活動を取り上げ、対話的に学習に取り組むことができるよう配慮している。</p>
	別表4	
	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い	<p>「読み物」、「章末資料」で発展的な内容の資料や学習課題について取り扱っている。</p>
	別表5	
(5) 他の教科等との関連	<p>理科、社会、家庭や特別の教科 道徳の内容と関連する学習課題や資料を本文中に取り扱っている。</p>	
	別表6	
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫	<p>資料としてイラスト、グラフ、写真、表などを適切に配置し、学習内容が深められるように工夫している。</p> <p>学習内容を広げたり、深めたりするために、「章末資料」のページを用意している。</p> <p>本文中の注記以外に、キーワードの解説がある。</p> <p>関連する本文ページをリンクで示している。</p> <p>本文中に資料と関連づける印がある。</p> <p>知識の確認と活用のための「学習のまとめ」のページを用意している。</p> <p>ユニバーサルデザインに配慮された文字、色、レイアウトとなっている。</p>
		別表7

発行者名		
4 大日本	50 大修館	224 学研
<p>本文と資料のページが明確に分けられていて、学習内容の要素が見やすく参照性が高くなっており、主体的・対話的な深い学びにつながる活動が行いやすくなるよう配慮している。</p> <p>各章末の「学びを活かそう」で、自らの課題を発見し、主体的に取り組む中で資料から読み取る、友達と話し合うなど、対話を通して思考を広げ深めていく活動を通じて、深い学びが実現できるように配慮している。</p>	<p>「つかむ」では、学習の見通しや興味・関心を持って臨むことができるように、学習項目の構成や導入活動などを工夫し、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮している。</p> <p>多様な表現活動やグループによる活動を通して、意見を出し合ったり、グループで話し合ったり、発表する場面を設け、対話的に学習に取り組むことができるよう配慮している。</p>	<p>教え合う、学び合う活動には、「協働」のマークを示し、主体的・対話的かつ協働的に学習に取り組むことができるよう配慮している。</p> <p>各章末に、「もっと広げる・深める」「探求しよう」を設け、学習内容に関連が深く興味を持ちやすい課題を取り上げ、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮している。</p>
<p>「トピックス」、「章末資料」で発展的な内容の資料や学習課題について取り扱っている。</p>	<p>「資料」、「保健の窓」、「特集資料」、「コラム」で発展的な内容の資料や学習課題について取り扱っている。</p>	<p>「探究しようよ」、「発展」マークで発展的な内容の資料や学習課題について取り扱っている。</p>
<p>理科、社会、技術・家庭の内容と関連する学習課題や資料を本文中に取り扱っている。</p>	<p>理科、社会、技術・家庭の内容と関連する学習課題や資料を本文中に取り扱っている。</p>	<p>理科、社会、技術・家庭、特別の教科 道徳の内容と関連する学習課題や資料を本文中に取り扱っている。</p>
<p>資料としてイラスト、グラフ、写真、表などを右ページに配置し、学習内容が深められるように工夫している。</p> <p>学習内容を広げたり、深めたりするために、「章末資料」のページを用意している。</p> <p>本文中の注記以外に、学習のまとめとして、重要な言葉の解説がある。</p> <p>関連する本文ページをリンクで示している。</p> <p>本文中に資料と関連づける印がある。</p> <p>知識の活用のための「学びを活かそう」のページを用意している。</p> <p>ユニバーサルデザインに配慮された文字、色、レイアウトとなっている。</p>	<p>資料としてイラスト、グラフ、写真、表などを適切に配置し、学習内容が深められるように工夫している。</p> <p>学習内容を広げたり、深めたりするために、「クローズアップ」、「特集資料」のページを用意している。</p> <p>巻末に用語解説がある。</p> <p>関連する本文ページをマークで示している。</p> <p>本文中に資料と関連づける印がある。</p> <p>知識の確認と活用のために、「章のまとめ」のページを用意している。</p> <p>ユニバーサルデザインに配慮された文字、色、レイアウトとなっている。</p>	<p>資料としてイラスト、グラフ、写真、表などを適切に配置し、学習内容が深められるように工夫している。</p> <p>学習内容を広げたり、深めたりするために、「探究しようよ」のページを用意している。</p> <p>文中のキーワードをマークで示している。</p> <p>関連する本文ページをマークで示している。</p> <p>本文中に資料と関連づける印がある。</p> <p>知識の確認と活用のために、「章のまとめ」のページを用意している。</p> <p>ユニバーサルデザインに配慮された文字、色、レイアウトとなっている。</p>

教科・種目名 保健体育 調査研究事項

別表1

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
健康な生活と疾病の予防に関する内容の小単元の項目	(1)健康の成り立ちと疾病の発生要因 (2)運動と健康 (3)食生活と健康 (4)休養・睡眠と健康 (5)調和のとれた生活 (6)生活習慣病の起こり方 (7)生活習慣病の予防 (8)がんの予防 (9)喫煙の害と健康 (10)飲酒の害と健康 (11)薬物乱用の害と健康 (12)薬物乱用の社会的な影響 (13)喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処 (14)感染症の広がり方 (15)感染症の予防 (16)性感染症の予防 (17)エイズの予防 (18)医薬品の利用 (19)保健・医療機関の利用 (20)健康を守る社会の取り組み (21)保健の学習を振り返ろう	(1)健康の成り立ち (2)運動と健康 (3)食生活と健康 (4)休養・睡眠と健康 (5)調和のとれた生活 (6)生活習慣病の予防 (7)がんの予防 (8)喫煙と健康 (9)飲酒と健康 (10)薬物乱用と健康 (11)喫煙、飲酒、薬物乱用のきっかけ (12)感染症の原因 (13)感染症の予防 (14)性感染症の予防 (15)エイズの予防 (16)個人の健康を守る社会の取り組み (17)医薬品の有効利用	(1)健康の成り立ち (2)運動と健康 (3)食生活と健康 (4)休養・睡眠と健康 (5)生活習慣病 (6)生活習慣病の予防 (7)がんとその予防 (8)生活習慣病・がんの早期発見とその回復 (9)喫煙と健康 (10)飲酒と健康 (11)薬物乱用と健康 (12)喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけと対処 (13)感染症と病原体 (14)感染症と体の抵抗力 (15)感染症の予防 (16)性感染症とその予防 (17)エイズとその予防 (18)保健機関とその利用 (19)医療機関とその利用 (20)医薬品の正しい使い方	(1)健康の成り立ち (2)運動と健康 (3)食生活と健康 (4)休養・睡眠と健康 (5)生活習慣病とその予防 (6)がんとその予防 (7)喫煙と健康 (8)飲酒と健康 (9)薬物乱用と健康 (10)喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけ (11)感染症とその予防 (12)性感染症とその予防／エイズ (13)健康を守る社会の取り組み (14)医療機関の利用と医薬品の使用
心身の機能の発達と心の健康に関する内容の小単元の項目	(1)体の発育・発達 (2)呼吸器・循環器の発育・発達 (3)生殖機能の成熟 (4)異性の尊重と性情報への対処 (5)心の発達 (6)自己形成と心の健康 (7)心と体の関わり (8)欲求と心の健康 (9)ストレスによる健康への影響 (10)ストレスへの対処の方法	(1)体の発育・発達 (2)呼吸器・循環器の発育・発達 (3)生命を生み出す体への成熟 (4)思春期の心の変化への対応 (5)考える心・感動する心の発達 (6)人との関わりと自分らしさ (7)欲求への対処 (8)ストレスへの対処 (9)心と体の関わり	(1)体の発育・発達 (2)呼吸器・循環器の発育・発達 (3)生殖にかかわる働きの成熟(1) (4)生殖にかかわる働きの成熟(2) (5)性への関心と行動 (6)知的機能・情意機能の発達 (7)社会性の発達と自立 (8)自己形成 (9)欲求とその充足 (10)心と体のかかわりとストレス (11)ストレスへの対処のしかた (12) (実習)リラクゼーションの方法	(1)体の発育・発達 (2)呼吸器・循環器の発達 (3)生殖機能の成熟 (4)性とう向き合うか (5)心の発達(1) 知的機能と情意機能の発達 (6)心の発達(2) 社会性の発達 (7)自己形成 (8)欲求不満やストレスへの対処 ◇(実習)リラクゼーションの方法
傷害の防止に関する内容の小単元の項目	(1)傷害の発生要因 (2)交通事故の発生要因 (3)交通事故の危険予測と回避 (4)犯罪被害の防止 (5)自然災害による危険 (6)自然災害による傷害の防止 ◇共に生きる(発展) (7)応急手当の意義と方法 (8)心肺蘇生法	(1)傷害の発生要因と防止 (2)交通事故の要因と傷害の防止 (3)犯罪被害の防止 (4)自然災害による傷害の防止 (5)応急手当の基本 (6)心肺蘇生法 (7)出血があるときの応急手当 (8)外傷の応急手当	(1)けがの原因と防止 (2)交通事故の実態と原因 (3)交通事故の防止 (4)自然災害によるけがの防止 (5)応急手当の意義と基本 (6)心肺蘇生法の流れ (7)心肺蘇生法(実習) (8)止血法、包帯法、固定法(実習)	(1)傷害の原因と防止 (2)交通事故の現状と原因 (3)交通事故の防止 (4)犯罪被害の防止 (5)自然災害に備えて (6)応急手当の意義と基本 ◇心肺蘇生法(実習) ◇きずの手当(実習)
健康と環境に関する内容の小単元の項目	(1)環境への適応能力 (2)活動に適する環境 ◇熱中症の予防と手当(発展) (3)飲料水の衛生的管理 (4)室内の空気の衛生的管理 (5)生活に伴う廃棄物の衛生的管理 ◇放射線と健康(発展)	(1)環境への適応能力 (2)快適な環境の条件 (3)空気の汚れと換気 (4)水の役割と飲料水の条件 (5)生活にともなう廃棄物の処理 (6)環境問題への取り組み	(1)環境の変化への体の適応 (2)気象情報の適切な利用 (3)快適で能率のよい環境 (4)室内の空気の汚染と換気 (5)衛生的な飲料の供給 (6)し尿とごみの処理 (7)災害と環境 (8)私たちの生活と環境問題	(1)環境の変化と適応能力 (2)活動に適した環境 (3)室内の空気の条件 (4)水の役割と飲料水の確保 (5)生活排水の処理 (6)ごみの処理 (7)環境の汚染と保全

教科・種目名 保健体育 調査研究事項

別表1

調査項目	2 東書
体育編に関する内容の小単元の項目	(1)運動やスポーツの必要性和楽しさ (2)運動やスポーツへの多様な関わり方 (3)運動やスポーツの多様な楽しみ方 (4)運動やスポーツの効果 (5)運動やスポーツの学び方 (6)運動やスポーツの安全な行い方 (7)現代社会におけるスポーツの文化的意義 (8)国際的なスポーツ大会の役割 (9)人々を結び付けるスポーツ
保健編と体育編の配置状況	学年ごとに保健編、体育編を配置している。

4 大日本	50 大修館	224 学研
(1)運動やスポーツの必要性和楽しさ (2)運動やスポーツへの多様な関わり方 (3)運動やスポーツの多様な楽しみ方 (4)運動やスポーツの体と心への効果 (5)運動やスポーツが身心や社会性におよぼす効果 (6)運動やスポーツの安全なおこない方 (7)現代生活におけるスポーツの意義 (8)国際的なスポーツ大会の意義と役割 (9)人々を結び付けるスポーツ	(1)運動やスポーツの必要性和楽しさ (2)運動やスポーツへの関わり方 (3)運動やスポーツの多様な楽しみ方 (4)運動やスポーツの体と心への効果 (5)運動やスポーツの学び方 (6)運動やスポーツの安全なおこない方 (7)現代生活におけるスポーツの意義 (8)国際的なスポーツ大会の意義と役割 (9)人々を結び付けるスポーツ	(1)スポーツの始まりと発展 (2)スポーツへの多様な関わり方 (3)スポーツの多様な楽しみ方 (4)スポーツが心身と社会性に及ぼす効果 (5)スポーツの学び方 (6)スポーツの安全な行い方 (7)スポーツの文化的意義 (8)国際的なスポーツ大会とその役割 (9)人々を結び付けるスポーツ
学年ごとに体育編、保健編を配置している。	学年ごとに体育編、保健編を配置している。	学年ごとに体育編、保健編を配置している。

別表2

調査項目	2 東書
学習の導入時における発問や振り返り学習などの教材	導入時発問の個数:56 保健編…個数:47 ◇心身の発達と心の健康 …個数:10 ◇傷害の防止…個数:9 ◇健康と環境…個数:7 ◇健康な生活と病気の予防…個数:21 体育編…個数:9 ◇スポーツの多様性…個数:3 ◇スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方…個数:3 ◇文化としてのスポーツ…個数:3 振り返り学習などの教材…個数:193 保健編…個数:162 ◇心身の発達と心の健康…個数:39 ◇傷害の防止…個数:29 ◇健康と環境…個数:22 ◇健康な生活と病気の予防…個数:72 体育編…個数:31 ◇スポーツの多様性…個数:8 ◇スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方…個数:10 ◇文化としてのスポーツ…個数:13

4 大日本	50 大修館	224 学研
導入時発問の個数:48 保健編…個数:39 ◇心身の発達と心の健康…個数:9 ◇傷害の防止…個数:7 ◇健康と環境…個数:6 ◇健康な生活と病気の予防…個数:17 体育編…個数:9 ◇スポーツの多様性…個数:3 ◇スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方…個数:3 ◇文化としてのスポーツ…個数:3 振り返り学習などの教材…個数:115 保健編…個数:94 ◇心身の発達と心の健康…個数:19 ◇傷害の防止…個数:15 ◇健康と環境…個数:13 ◇健康な生活と病気の予防…個数:47 体育編…個数:21 ◇スポーツの多様性…個数:7 ◇スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方…個数:7 ◇文化としてのスポーツ…個数:7	導入時発問の個数:54 保健編…個数:45 ◇心身の発達と心の健康…個数:11 ◇傷害の防止…個数:6 ◇健康と環境…個数:8 ◇健康な生活と病気の予防…個数:20 体育編…個数:9 ◇スポーツの多様性…個数:3 ◇スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方…個数:3 ◇文化としてのスポーツ…個数:3 振り返り学習などの教材…個数:69 保健編…個数:56 ◇心身の発達と心の健康…個数:13 ◇傷害の防止…個数:10 ◇健康と環境…個数:9 ◇健康な生活と病気の予防…個数:24 体育編…個数:13 ◇スポーツの多様性…個数:4 ◇スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方…個数:4 ◇文化としてのスポーツ…個数:5	導入時発問の個数:45 保健編…個数:36 ◇心身の発達と心の健康 …個数:8 ◇傷害の防止…個数:6 ◇健康と環境…個数:7 ◇健康な生活と病気の予防…個数:15 体育編…個数:9 ◇スポーツの多様性…個数:3 ◇スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方…個数:3 ◇文化としてのスポーツ…個数:3 振り返り学習などの教材…個数:98 保健編…個数:79 ◇心身の発達と心の健康…個数:16 ◇傷害の防止…個数:12 ◇健康と環境…個数:14 ◇健康な生活と病気の予防…個数:37 体育編…個数:19 ◇スポーツの多様性…個数:7 ◇スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方…個数:6 ◇文化としてのスポーツ…個数:6

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
<p>科学的な考え方や行動の仕方の事例、言語活動を充実させるための工夫</p>	<p>科学的な考え方や行動の仕方の事例 個数:49 ◇自分の生活に運動やスポーツを取り入れ、それを継続していくための計画を立ててみましょう。 ◇骨折をしてしまって、しばらく安静にしなければならなくなったAさんは、食事の面では特にどのようなことに気をつける必要があるでしょうか。その理由も含めて説明してみましょう。 ◇学習したことを基に、あなた自身の普段の過ごし方を振り返り、適切な休養・睡眠がとれているか、考えてみましょう。 ◇今日の学習を踏まえて、「疲れて何もやる気がしない」という人への質問やアドバイスを考えてみましょう。 ◇今日の学習とこれまでの学習を踏まえ、あなたが調和のとれた生活を送るための計画を立ててみましょう。 ◇朝、登校中の A さんが、次のように話していました。あなたならAさんにどのようなアドバイスをしますか。 ◇呼吸器・循環器の発達の仕方は、運動習慣の有無によって違いが現れます。どのような違いが現れるのか、心拍数を例に説明してみましょう。 ◇右のような心配をしている友達に、どのようなアドバイスをしたらよいでしょうか。 ◇知識や予測する力が発達して、先のことを見通せるようになると、感情や意思にどのように影響するのでしょうか。右の小学生と教師のせりふを比べて、考えてみましょう。 ◇次のような社会性を身につけているかどうかで、これからの生活がどのように違って来るか考えてみましょう。 ◇Aさんはだいたい2週間ほど前から、よく腹痛が起きるので困っていました。けれども、試験が終わってからは、腹痛が起きなくなったといいます。それはなぜだと考えますか。 ◇「見つける」で作成したカードを、資料のA～ウに分類してみましょう。</p>	<p>科学的な考え方や行動の仕方の事例 個数:47 ◇あなたにとって、運動やスポーツの必要性や楽しさとはどのようなことか考えてみましょう。 ◇あなたは今後どのように運動やスポーツに関わっていきたいですか。 ◇あなたは今後、どのように運動やスポーツを行っていきたいか、書き出してみましょう。 ◇あなたにとって、健康とはどのように生活をしていることでしょうか。主体と環境に分けて自分の言葉でまとめてみましょう。 ◇日常生活のなかで活動量を増やすためにはどのようにすればよいのでしょうか。 ◇あなたの食生活に関する課題を見つけましょう。それを改善するためにはどうすればよいか考えてみましょう。 ◇十分な睡眠時間を確保するためには、どのような生活を送ればよいか考えてみましょう。 ◇今後、私たちの生活は機械化や自動化がさらに進行することが予想されます。どのようなことに気をつければよいか「健康」をテーマに考えてみましょう。 ◇これから自分自身や友達の体がどのように発育・発達していくか予想してみましょう。 ◇これからの中学校生活で、運動やスポーツにどのように取り組んでいきたいかを考えてみましょう。 ◇資料 5 を参考に、精通や初経の時期が他の人と違って悩んでいる人にどのようにアドバイスをしたいか書き出してみましょう。 ◇体の成熟とともに求められる異性への尊重や心の成熟について、どんな行動や心掛けができるか考えてみましょう。 ◇あなたにとって、「中学生にふさわしい責任ある行動」とはどのようなことだと思うか、考えてみましょう。</p>	<p>科学的な考え方や行動の仕方の事例 個数:26 ◇これからの中学校生活の中で、運動やスポーツの「する」「みる」「支える」「知る」について、どんなことができるか発表しよう。 ◇①～④はAさんの昨日のようすです。今日の朝、Aさんは、鼻水が出てのどがいたいことに気づきました。どうやらかぜをひたようです。なぜかぜをひいたのか、①～④を主体と環境の要因に分けてみよう。 ◇自分の運動習慣を振り返って、改善したほうがよいと思う点をあげ、どう変えていくか改善の方法を考えてみよう。 ◇授業で学んだことを生かして、AさんとBさんに適切なアドバイスをしてみよう。 ◇あなたの呼吸数と心拍数をはかってみよう。そして、赤ちゃんや長距離選手の呼吸数と心拍数を比べてみよう。 ◇下の A さんのつぶやきと、同じような経験をしたり聞いたりしたことがありますか。どうして A さんはこのように感じたのか、想像してみよう。 ◇Aさんは仲のよい友だちだから「今度の日曜日、一緒に遊ぼうよ」と誘われました。期末テストが1週間後に迫っているので勉強を優先したいのですが、どのように断れば、Aさんの気持ちは相手に上手に伝わるでしょうか。次の①～③の対応について、友だちの反応を考えてみよう。 ◇自分の体力の状態はどうなっているか、新体力テストの結果を見直そう。そして、自分にはどんな体力が必要かを判断し、P.63 をみながら体力を高める計画を立てよう。 ◇「課題をつかむ」であげた用語の中から、技術と戦術に関するものをそれぞれあげてみよう。</p>	<p>科学的な考え方や行動の仕方の事例 個数:35 ◇スポーツのおもしろさには、「どちらが勝つかの確率が同じくらいで結果がわからないこと(イーブン・チャンス)」が欠かせないといわれています。次のようなとき、行い方でどんな工夫をすれば、おもしろくすることができるでしょうか。 ◇大人になってからも楽しくスポーツを続けるためには、どんな環境や工夫が必要か考えて発表して見ましょう。 ◇かぜをひいたときの主体の要因と環境の要因をできるだけ多くあげてみましょう。 ◇生活の中に運動を取り入れるためにどんな工夫ができるでしょうか。次のそれぞれについて、右の例を参考にして具体的に考えてみましょう。 ◇Bさんの食生活についてどんなことに気を付ければよいか、意見を出し合ってみましょう。 ◇次は、ある土曜日のBさんの1日を食生活を中心に見たものです。改善のために、どんなアドバイスができるでしょうか。 ◇調和のとれた生活をするには、どうすればよいか、考えてみましょう。 ◇AさんとBさんのどちらが陸上競技の長距離選手でしょうか。また、その理由を出し合ってみましょう。 ◇呼吸器や循環器の機能を発達させるには、長距離や水泳が効果的です。この理由を教科書の本文や資料を活用して説明してみましょう。 ◇次のようなとき、どう対処すればよいでしょうか。また、二度と繰り返さないためには、どうすればよいでしょうか。 ◇次のことができるようになったのはなぜですか。学習した言葉を使って説明してみましょう。</p>

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
科学的な考え方や行動の仕方の事例、言語活動を充実させるための工夫	<p>◇野球部のAさんは、だいたい試合で自分のエラーのために負けてしまったので、とても落ち込んでいました。しかしその後、チームメイトから励まされたり、先生から技術的なアドバイスをもらったりしました。この経験を通して、Aさんは、試合で失敗する前と比べて、どのように変わったと思いますか。次の□□について、ストレスとの心の発達の観点から、考えてみましょう。</p> <p>◇インターネットを利用すると、相手との距離や時間に関係なく手軽にメッセージを送ることができますが、その特性から、さまざまな問題が生じる可能性もあります。向かい合って話すときと、インターネットでメッセージを交換するときの違いを考え、どんなことに気をつけるとよいか、考えてみましょう。</p> <p>◇運動やスポーツの種目を一つ例にとり、その種目にはどのような楽しさがあるか、グループで考えてみましょう。</p> <p>◇右の写真は東京マラソンのスタートシーンです。ここに写っているのはランナーだけではありません。どのような人がどのように関わっているか、グループで意見を出し合ってみましょう。</p> <p>◇学校や地域で開催されるスポーツイベントに、あなたがどのように関わることができるか、「する・見る・支える・知る」の視点から話し合ってみましょう。</p> <p>◇社会人になってからも、運動やスポーツを楽しむためには、どのような工夫が必要でしょうか。</p> <p>◇次の例1～3について、事故や障害が起きた人的要因と環境要因を見つけ、発表してみましょう。</p> <p>◇次の衝突事故について、事故の人的要因と環境要因を考えてみましょう。</p> <p>◇自分の通学路や地域で起こった交通事故について、事故の人的要因と環境要因を考えてみましょう。</p> <p>◇次のような場面に潜む危険を避けるためには、どうしたらよいか、考えてみましょう。</p>	<p>◇あなたは中学校生活の目標や夢を持っていますか。それを実現するために、どのような心のはたらきが必要か考えてみましょう。</p> <p>◇将来自分の理想像やなりたい姿をイメージし、今後、あなたが自立するために必要な能力や努力したいことなどをノートに書き出してみましょう。</p> <p>◇欲求不満への対処方法としてこうすればよかったと思う事例を挙げ、どのように対処すべきだったか改善策を考えてみましょう。</p> <p>◇自分にあったストレス対処法の一覧表をつくってみましょう。</p> <p>◇友達やクラスメイトが困ったり、悩んだりしているとき、アドバイスをしてみよう。</p> <p>◇運動やスポーツによって身に付いた社会性は、生活のなかのどのような場面で活かすことができるか、考えてみましょう。</p> <p>◇資料3を参考に、あなたが行っている運動やスポーツについて、効果的に上達するためにはどのように工夫すればよいか書き出してみましょう。</p> <p>◇いろいろな運動やスポーツの技術や戦術・作戦をそれぞれまとめてみましょう。</p> <p>◇生活習慣病を予防するために、これからできることをまとめてみましょう。</p> <p>◇身近な大人に向けて、がんに対してどのように行動すればよいかアドバイスを考えてみましょう。</p> <p>◇喫煙による害から自分や自分の身近な人の健康を守るために気をつけたいことや社会で取り組まれていることを考えてみましょう。</p> <p>◇家族などの身近な大人が酒を飲むときに注意してほしいことを挙げ、その理由を考えてみましょう。</p> <p>◇薬物を乱用することで、その後の自分や身近な人の生活がどのように変わってしまうか考えてみましょう。</p>	<p>◇運動やスポーツを安全におこなうために、下のチェックリストをもとに自分の体調や服装、施設・用具を確認しよう。また、このほかにも気をつけることあればリストに追加しよう。</p> <p>◇Aさんは、お菓子や清涼飲料水が大好きで、日ごろ夜遅くまでゲームをすることが多く、朝食をとらずに登校することが少なくありません。今日学習したことを生かして、Aさんにアドバイスをしよう。</p> <p>◇あなたはいま、自転車に乗って、前に停止しているトラックの右横を通りすぎようとしています。このイラスト内にある4つの危険を予測し、どう回避すればよいか考えてみよう。</p> <p>◇下の道を歩いているときに、突然大きな地震が発生しました。どんな危険が予測されますか。考えてみよう。</p> <p>◇病原体が体内に侵入してきたとしても発病する人とならない人がいます。また、発病しても、その症状が軽い人と重い人がいます。それはなぜでしょう。考えてみよう。</p> <p>◇感染症にかからないようにするために、抵抗力を高めたいものです。では、抵抗力を高めるには何が大切でしょうか、反対に何が抵抗力を下げしてしまうのでしょうか。それぞれ整理してみよう。</p> <p>◇右の資料は、マスクを網目を拡大して見たときの細菌やウイルスの大きさを表しています。これを見ると、ウイルスはマスクの網目を通り抜けられる大きさです。では、マスクは何のためにつけるのか、考えてみよう。</p> <p>◇感染リスクを減らす①～⑤の具体的な行動を「発生源をなくす」「感染経路を断つ」「体の抵抗力を高める」の3つの対策に分類して番号をいれてみよう。</p> <p>◇エイズとほかの性感染症との違いを、病気の特徴、潜伏期間などに着目してまとめよう。</p>	<p>◇次のようなとき、友達にどのように接してあげるとよいでしょうか。考えてみましょう。</p> <p>◇今後、スポーツを日常的に行うとどんな効果が期待できそうですか。自分の経験や他の人から聞いたことなど、できるだけ多くあげてみましょう。</p> <p>◇Aさんは、バスケットボールでとにかくシュートを打つ練習をしましたが、なかなか入るようになりません。Aさんに別の練習の仕方をアドバイスしてみましょう。</p> <p>◇自分がスポーツ活動を行うときの「安全チェック5項目」を作ってみましょう。</p> <p>◇右の資料からどんなことがわかるでしょうか。</p> <p>◇「若いうちからお酒に慣れておいたほうがよい」と言って、お酒を勧められました。あなたなら何と言って断りますか。</p> <p>◇次のようなことを言っている友達にどう言いますか。</p> <p>◇20歳未満の喫煙・飲酒を防止するために、どんな対策が取られているでしょうか。また、今後どんな対策が必要だと思いますか。</p> <p>◇自分を大切に思えない、投げやりな気持ちになっている、過度のストレスがあるなどの危険な心理状態のときにはどうすればよいか、右の事例を参考に考えてみましょう。</p> <p>◇がんにかかった人は、どんな気持ちで治療を受けながら生活しているのでしょうか。また、身近な人ががんにかかったとわかったとき、私たちはどう接することができるでしょうか。事例を基に考えてみましょう。</p> <p>◇傷害を防止するためにまず重要なことは、危険を予測することです。次の例ではどんな危険が潜んでいるでしょうか。また、危険を回避するためにどんなことができるでしょうか。</p>

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
科学的な考え方や行動の仕方の事例、言語活動を充実させるための工夫	<p>◇下の絵を見て、犯罪被害の危険を予測し、Aさんがそれを回避して安全に家に帰る方法を考え、説明しましょう。</p> <p>◇下のイラストのような場面で地震が起きたとき、どのような行動をとればよいか、路地の例では一次災害、海岸の例では二次災害に着目して考えてみましょう。</p> <p>◇意識がない傷病者に対し、居合わせた人(bystander)はどのような行動が必要でしょうか。</p> <p>◇心配蘇生を開始する前に119番通報をするのはなぜでしょうか。</p> <p>☑胸骨圧迫は、何のために行うのでしょうか。</p> <p>☑心配蘇生の手順において、人工呼吸の前に気道を確保するのはなぜでしょうか。</p> <p>◇今日の学習内容から、自分や友達の日常生活を振り返って、将来生活習慣病になる心配のある行動を挙げてみましょう。</p> <p>◇生活習慣病の予防のためには、どのような生活をすればよいか考えてみましょう。</p> <p>◇今日の学習を踏まえて、二人にアドバイスをしてみましょう。</p> <p>◇自分の日常生活を振り返り、生活習慣病を予防するために改善できることを考えてみましょう。</p> <p>◇右の資料からどのようなことがわかるか話し合ってみましょう。</p> <p>◇自分の日常生活を振り返り、がんを予防するためにどんなことに気を付けたら良いか、考えてみましょう。</p> <p>◇右のグラフを見て気づいたことをあげてみましょう。</p> <p>◇右の資料から分かることを、下記の言葉を使って説明してみましょう。</p> <p>◇飲酒に関するAさんとBさんの発言は、どちらも正しくありません。今日の学習を踏まえて、それぞれの発言に対する返答を考えてみましょう。</p>	<p>◇がんについて学んだことを振り返り、これから大切にしたいことや家族や身近な人に伝えたいことを書いてみましょう。</p> <p>◇歩行者、自転車、自動車が安全に通行できる取り組みや対策を考えてみましょう。</p> <p>◇緊急地震速報が出されたとき、どのような行動をとればよいか考えてみましょう。</p> <p>◇出血した人の応急手当をするために、日常生活で用意しておくと思うものを挙げてみましょう。</p> <p>◇人とのつながりを深め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを送るためにはどのようなことをすればよいか考えてみましょう。</p> <p>◇年齢、性別、障がいの有無などの違いをこえて、誰でも競技に参加できるようにするためには、ルールをどのように工夫すればよいかでしょうか。Aさんが考えたプログラムを見て、1～5の競技のなかから1つ選び、ルールを考えてみましょう。</p> <p>◇インフルエンザにかかってしまった友達について、その要因を主体と環境に分けて考えてみましょう。</p> <p>◇インフルエンザの予防のために、私たちにできることをまとめてみましょう。</p> <p>◇資料4を参考に、性感染症を予防するためにはどのように行動すればよいか考え、書き出してみましょう。</p> <p>◇青少年への性感染症の感染が増えている原因は何でしょうか。また、その対策についても考えてみましょう。</p> <p>◇エイズ患者に対する偏見や差別をなくすためにはどのようにすればよいか考えてみましょう。</p> <p>◇資料1～3を参考に、私たちが参加できる健康を支えるための活動にはどのようなものがあるか書き出してみましょう。</p> <p>◇自分自身や家族、地域の人の健康を支えるために自分でできることを考えてみましょう。</p>	<p>◇私たちは、毎年、学校で健康診断を受けています。それでは、学校を卒業して社会人になったら、どこで、どんな健康診断を受けられるのでしょうか。考えてみましょう。</p> <p>◇Aさんの家の人の会話を読んで、医療機関を上手に活用するためにはどんなアドバイスをしたらよいか、Aさんに代わって考えてみましょう。</p> <p>◇次の文章を読んで、医薬品に関する行動のしかたや使い方のまちがいを指摘してみましょう。</p> <p>◇熱中症は、夏本番を迎える7月・8月だけではなく、6月にも起こります。それはなぜでしょうか。理由も考えて、発表しましょう。</p> <p>◇右のAさん、Bさんのようすを見て、それぞれの活動に適した環境にするためには、何をどうすればよいと思いますか。改善すべき点をあげてみよう。</p> <p>◇自宅を快適に保つために、環境面でどんな工夫ができるか調べて改善してみましょう。</p> <p>◇地震や水道の事故などで断水になったとします。自宅で雨水を少しでも安全に飲むためには、どうすればよいでしょうか。右に示した道具を手がかりに、考えてみよう。</p> <p>◇あなたの身近なところで、環境が健康に悪影響を及ぼした例を、具体的にいくつかあげてみよう。</p> <p>言語活動を充実させるための工夫 個数:27</p> <p>◇あなたや、あなたのまわりの人はどんな運動やスポーツをおこなっているでしょうか。意見を出しあってみよう。</p> <p>◇体育の授業や運動部活動、地域のスポーツクラブの活動は、どんな楽しさがあると思いますか。意見を出しあってみよう。</p>	<p>◇次の①～③は、通行中のあなたがみている場面です。どんな危険が起こる可能性があるか、できるだけあげてみましょう。</p> <p>◇あなたが交通事故を防ぐために、人的要因、環境要因、車両要因それぞれに対し、これからどんなことに気をつけようと思うか、書き出してみましょう。グループで書いたことを発表し合い、自分の生活に生かせそうなことをメモしておきましょう。</p> <p>◇次のそれぞれの場面ではどんな危険があるでしょうか。また、危険を回避するためには、どうすればよいでしょうか。</p> <p>◇次の①、②のような場面に居合わせたとき、あなたはどんなことができるでしょうか。</p> <p>◇近くの小学校から、「4年生の子供たちが中学生と一緒にスポーツを楽しむ機会を作りたい」と提案されたとします。年齢や性別を超えて一緒に楽しむことができるスポーツと、その行い方などを考えてみましょう。</p> <p>◇自分のクラスが学級閉鎖になったとします。症状のないあなたは、どのように過ごすべきかを考えて、なぜそう考えたか、意見を交流してみよう。</p> <p>◇「HIVに感染していることがわかるとショックを受けてしまうと思うから検査はせずに知らないでいたほうがいい」というような意見があったとして、あなたはどうか考えますか。</p> <p>◇真夏の暑さではないのに、6月に熱中症にかかることが多くあります。それはなぜでしょうか。また、その時期に熱中症にかからないようにするためには、どうすればよいでしょうか。</p> <p>◇ある寒い日の朝の停電時、炭で暖を取ったところ、死亡事故が発生しました。どうすれば事故を防ぐことができたでしょうか。</p>

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
<p>科学的な考え方や行動の仕方の事例、言語活動を充実させるための工夫</p>	<p>◇「見つける」の A さんのように、薬物乱用について「人に迷惑をかけなければ、個人の自由だ」と考える人もいます。このような意見に対して、どのように説得するか、今日の授業を踏まえて考えてみましょう。</p> <p>◇右の資料を見て、どのようなことが分かるでしょうか。</p> <p>◇運動やスポーツの様々な効果を日常生活のどのような場面で役立てることができるか、考えてみましょう。</p> <p>◇資料 2 の①～④に従って、あなたが普段行っている運動やスポーツについて合理的な学び方を具体的に考えてみましょう。</p> <p>◇クラスメイトが次のようなことを言っています。今日の学習を踏まえ、安全にスポーツを行うためにあなたならどのようなアドバイスを送るか、発表してみましょう。</p> <p>◇下の事例を読み、ここで起きた環境の変化と体の適応について考えてみましょう。</p> <p>◇右のグラフはマラソン選手の記録と気温の関係を表しています。㊦選手 A、B、C の記録が良いのは、気温が何℃くらいのときでしょうか。㊧学習効率が良い時の気温と比較して、どんなことがいえるでしょうか。「至適範囲」という語句を使って説明してみましょう。</p> <p>◇あなたは日常生活の中で、どのようなごみや生活排水を排出していますか。健康と環境の視点から考えてみましょう。</p> <p>◇感染症が流行するのは、どんなときか、生活を振り返ったり、資料を読み取ったりしながら、考えてみましょう。</p> <p>◇学習したことを基に、自分や周りの人の生活習慣や環境で、病原体に感染しやすいところがないか、見直してみましょう。</p> <p>◇次の事例で、セントルイス市長が出した「緊急事態宣言」とは、どのようなものだったのでしょうか。その宣言が有効であった理由についても考えてみましょう。</p>	<p>◇市販薬の取扱説明書に「この薬は使用上の注意を守り、正しくお使いください。」「服用後は、車の運転など危険をともなう作業を行わないこと。」といった注意書きがあるのはなぜか考えてみましょう。</p> <p>◇夏に気象予報で気温の上昇が出ているとき、どのように行動すればよいでしょうか。</p> <p>◇資料 1～4 を参考に、あなたの教室が学習するのに快適な環境かどうか気温、湿度、明るさなどを調べてみましょう。</p> <p>◇教室で最も学習に集中しにくい時期はいつでしょうか。その時期には、どのようにすれば快適に学習することができるでしょうか。</p> <p>◇資料3を参考に、室内の空気をきれいに保つにはどのようにすればよいか書き出してみましょう。</p> <p>◇石油ストーブに「換気せずに使用し続けしないで下さい」などの警告があるのはなぜでしょうか。</p> <p>◇毎日の生活のなかでどのように節水をすればよいでしょうか。</p> <p>◇家庭や学校で排出されたし尿、洗濯や調理の排水を川や海に流した場合、環境にどのような影響があるでしょうか。</p> <p>言語活動を充実させるための工夫 個数:38</p> <p>◇資料1を参考に、人はなぜ運動やスポーツを行うのかについて話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1を参考に、運動やスポーツへの関わり方にはどのような楽しさや魅力があるか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料4を参考に、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためにはどのようなことが大切か話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料2を参考に、生活のなかでどのくらい体を動かすとよいか、話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料2を参考に、健康によい休養や睡眠のとり方について話し合ってみましょう。</p>	<p>◇体育の授業や運動部活動、地域のスポーツクラブの活動は、どんな楽しさがあると思いますか。意見を出しあってみよう。</p> <p>◇右のグラフ「朝食と健康状態の関係」からどんなことが読み取れるか、意見を出しあおう。</p> <p>◇「考える」ということと「思う」ということには、どのような違いがあるのでしょうか。()に「考える」または「思う」をいれたあと、グループでその違いを話しあってみよう。</p> <p>◇隣の席の人の長所を5つ書き出してみよう。あなたがあげた長所について、その人はどう思ったのかも聞いてみよう。</p> <p>◇A さん、B さん、C さんが「～したい」「～が欲しい」と思っていることをあげました。似たものどうしに分類するとすれば、どのように分けられるでしょうか。グループで話し合ってみよう。</p> <p>◇次のようなことで悩んでいるAさんやBさんが前向きな気持ちになれるように、AさんやBさんの受けとめ方以外の考え方ができないか、意見を出しあい、いろいろな可能性を考えてみよう。</p> <p>◇それぞれの実習をおこなってみて、気分は楽になったか、まだ緊張が残っている部分はないかなど、自分の心と体の状態についてグループで話し合ってみよう。</p> <p>◇この授業を通して、がんについて誤解していた点、新たにわかったことなどをグループで話しあってみよう。</p> <p>◇あなたの家の人は、定期的な健康診断を受けていますか。健康診断を受けていたら、どんな検査だったか聞いてみよう。もし、受けていない人がいたら、その人に向けて、健康診断の重要性を伝えるメッセージを作ってみよう。</p> <p>◇未成年の飲酒は法律で禁止されています。しかし、ノンアルコール飲料であっても、未成年者がお店で購入することはできません。その理由を話しあってみよう。</p>	<p>◇山の中で道に迷ってしまい、安全かどうかわからない水を飲まなければならなくなったとします。少しでも安全な水を飲むために、右の例に挙げた道具を用いてどんなことができるか、考えてみましょう。</p> <p>◇水の汚染を防ぐための工夫や方策には、どんなことが考えられますか。</p> <p>◇大規模な災害が発生し、その影響でゴミが出せなくなったとします。このとき、あなたならどのようにしてゴミ処理しますか。</p> <p>◇身近にみたり聞いたりしたことのある環境問題には、どんなものがあるか振り返ってみましょう。また、それを基に、健康を守るためにはどんな取り組みを進めていくよいか考えてみましょう。</p> <p>言語活動を充実させるための工夫 個数:31</p> <p>◇スポーツの語源と思うものを次の①～④から一つ選び、選んだ理由を話し合ってみましょう。</p> <p>◇これから、スポーツにどのように関わっていききたいか、話し合ってみましょう。</p> <p>◇健康の捉え方は人それぞれです。右の項目であなたが最も大切だと思うものを一つ選び、それを基にグループで話し合ってみましょう。</p> <p>◇B さんの食生活についてどんなことに気を付ければよいか、意見を出し合ってみましょう。</p> <p>◇次のようなとき、どのようにして休養をとっているか、出し合ってみましょう。</p> <p>◇どんなときに、どのようにして、休養をとっているかをグループで出し合い、自分の参考にできるものはないか、考えてみましょう。</p> <p>◇脳死の判定と臓器摘出は、本人が生前に書面で意思を示しているか、意思が不明な場合でも家族の承諾があれば可能となります。自分や身内の人が脳死になったときに臓器を提供するかしないかについて、話し合ってみましょう。</p>

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
<p>科学的な考え方や行動の仕方の事例、言語活動を充実させるための工夫</p>	<p>◇学習したことを基に、感染症を予防するために、自分たちの学校全体で取り組むべき対策を考えてみましょう。</p> <p>◇風邪薬の使用上の注意に、「服用後、乗り物または機械類の運転操作をしないでください。」と書かれている場合があります。その理由について考えてみましょう。</p> <p>◇インフルエンザを予防するために、どのような取り組みを行っているか、個人、周囲の人、社会の人それぞれについて考えてみましょう。</p> <p>言語活動を充実させるための工夫 個数:24</p> <p>◇今日の学習を踏まえて、Aさん Bさんにアドバイスしよう。A:中学校では部活動でたくさん運動したから、卒業したら、もう運動はしないよ。B:運動はほとんどしていないけど、病気になっていないから問題ないよ。</p> <p>◇周囲の人に、調和のとれた生活を送るためにどのような工夫をしているか聞いてみましょう。</p> <p>◇思春期に起こる体の変化について、不安や悩みをもったことはないか、身近な大人に聞いてみましょう。</p> <p>◇ここまでの学習を踏まえ、次の事例の背景や問題点を話し合ってみましょう。</p> <p>◇クラスメイトに心の発達を実感したエピソードを聞いてみましょう。</p> <p>◇中学生になってから、「～したい」「～が欲しい」という思いが、とても強くなったことはないでしょうか。「～したい」「～が欲しい」と思うことについて、次の手順で考えてみましょう。</p> <p>◇あなたの周りの人は、どのように自分の欲求と向き合っているか、聞いてみましょう。</p> <p>◇心や体がどのように変化したか、周囲の人と話し合ってみましょう。</p> <p>◇運動やスポーツに関わる人の活躍の努力をインターネットで調べ、感じたことを身近な人に伝えてみましょう。</p>	<p>◇「最近生活のリズムが乱れていて…」と話す友達に対して、あなたはどのように声を掛けますか。資料2を参考に、話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料3を参考に、中学生の時期に特に発育・発達する器官とその特徴について書き出してみましょう。</p> <p>◇本文や資料1～6を参考に、呼吸器官や循環器官の機能をよりよく発達させるためには、どのようにすればよいか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1～4を参考に、小学生の頃と比べて、心のはたらきが発達したと感じるときはどのようなときか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1を参考に、社会性を身に付けるためにはどのようにすればよいか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料2を参考に、欲求が満たされないとき、心の健康を保つためにはどのように対処するとよいか書き出してみましょう。</p> <p>◇資料5を参考に、心と体の調和を保つためにはどのように生活すればよいか話し合ってみましょう。</p> <p>◇今日から取り入れられそうな、心と体の健康を保つための工夫を考え、発表しましょう。</p> <p>◇資料1～5を参考に、運動やスポーツを行うことによって、あなたの体や心にはどのような効果があるのか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1～3を参考に、あなたがやっている運動やスポーツについて、安全に行うことができているか振り返り、改善方法などを話し合ってみましょう。</p> <p>◇野外活動を安全に行うためには、どのようなことに気をつければよいでしょうか。グループで話し合い、考えたことをまとめてみましょう。</p> <p>◇資料4を参考に、生活習慣病を予防するためには、どのような生活を送ればよいか話し合ってみましょう。</p>	<p>◇事例「急性覚醒剤中毒」の文章を読んで何を感しましたか。グループで話し合ってみよう。</p> <p>◇たばこや薬物は健康に悪いと分かっているのに、それらに手を出してしまう人がいるのはなぜだと思いますか。理由を考え、意見を出し合ってみよう。</p> <p>◇右のような酒の広告には、どんなメッセージが含まれていますか。これまで学んできた飲酒の害の知識を生かして、高校のメッセージに対してどう反論できるか、グループで話し合ってみよう。</p> <p>◇Aさんがスマホを利用し始めて得たものと失ったものは何でしょうか。また、Aさんはどの時点でどのような対処をすればよかったのでしょうか。これまでの保健の学習をふまえて話し合ってみましょう。</p> <p>◇中学校に入学してから自分に起きたけがの中で、一番大きかったけがはどんなものか、書き出してみよう。また、けがが起きた原因について、グループで自由に意見交換しよう。</p> <p>◇次の場面でどんな危険があるか予測してみよう。また、危険回避のための工夫や対策をグループで話し合ってみよう。</p> <p>◇次の事例を読んで、「なぜ事故が起きたか」「事故を起こす直前の男子高校生はどんな心理状態だったか」「事故が起きるとその後どんな影響があるか」などについて話し合ってみよう。</p> <p>◇119番通報について、資料④を参考に、グループで救急車を呼ぶ練習をしてみよう。また、通報の際には大事だと思った点や難しいと感じた点について、話し合ってみよう。</p> <p>◇心配蘇生法を実習して、気づいたこと、難しいと思った点、不安に感じることなどグループで話し合ってみよう。</p> <p>◇止血法、包帯法、固定法を実習して、難しいと思った点、不安に感じることなどをグループで話し合ってみよう。</p>	<p>◇体の発育・発達には適度な運動が効果的です。思春期の今、あなたは次のどの運動を行いますか。また、選んだ理由を出し合ってみましょう。</p> <p>◇「自分で自分のことを褒めたい」と思うような体験をしたことがありますか。振り返って、これまでの体験を書き出し、紹介し合ひましょう。</p> <p>◇テストで頑張ったのに、意外にも悪い点数だったとき、あなたはどんな行動をとりますか。また、それは適切な行動といえますか。意見を出し合ってみましょう。</p> <p>◇ふだんのストレスへの対処の仕方を出し合ってみましょう。資料6を参考にしながら、試してみたい対処の仕方を書いて置きましょう。</p> <p>◇昼休みに、バスケットボールを持って校庭に出たところ、同じクラスの友達が5人集まりました。試合形式で楽しもうとするとき、どんなルールで行うとよいと思うか、意見を出し合ってみましょう。</p> <p>◇右の資料を見て、がんを予防するためには、どうすればよいか、意見を出し合ってみましょう。</p> <p>◇家の人に向けて、がんを予防するメッセージカードを作って周りの人と交流してみよう。</p> <p>◇中学生に向けた喫煙防止の標語や警告文などを作り、周りの人と交流してみよう。</p> <p>◇お酒のコマーシャルやポスターを思い出して、商品名以外にどのようなことが書かれていたかを出し合ってみましょう。</p> <p>◇小学校の保健で、喫煙や飲酒は好奇心や周りの誘いなどにより始められることを学習しました。喫煙、飲酒、薬物乱用の開始のきっかけや理由としては、他にどのようなことが考えられるか、意見を出し合ってみましょう。</p>

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
<p>科学的な考え方や行動の仕方の事例、言語活動を充実させるための工夫</p>	<p>◇いろいろな人に、どのようなスポーツライフを送っているかを聞いてみて、その違いを比較してみましょう。</p> <p>◇次の文章は、大きな地震を経験した中学生の作文です。この文などから、大きな地震が発生したときにどのような危険が生じるか、話し合ってみましょう。</p> <p>◇大きな地震が発生した後に続いて起こる危険にはどんなものがあるか、意見を出し合ってみましょう。</p> <p>◇学習したことや章末資料を基に、自然災害の一次災害と二次災害の危険を表に整理し、自分の経験などと関連させて、発表してみましょう。</p> <p>◇運動場で走っていたら、急に友達が倒れてしまいました。声をかけても反応がありません。近くにいたあなたは、どのような行動をとればよいでしょうか。話し合ってみましょう。</p> <p>◇「メタボ」という言葉を聞いて、あなたはどんなことを思い浮かべますか。話し合ってみましょう。</p> <p>◇右の資料からどのようなことがわかるか話し合ってみましょう。</p> <p>◇下の資料を読み、今の自分や将来の自分に必要な生活習慣の改善の工夫について、伝え合ってみましょう。</p> <p>◇「見つける」で示した事例をも一度読んで、次の(1)、(2)について話し合ってみましょう。(1)Aさんが断れなかった背景には、どのようなことがあったか。(2)Aさんは、どの時点でどのような対処を行っていったら良かったのか。</p> <p>◇次の項目は、サッカーをクラス全員で楽しむためのルール工夫です。心身や社会性の発達にどのような効果をもたらすかを話し合ってみましょう。</p> <p>◇海外では、水道施設があったとしても、飲料用には煮沸が必要であったり、市販の飲料水を勧められたりすることがあります。水道水の管理面や健康面でどのような問題が考えられるか、意見を発表し合いましょう。</p>	<p>◇資料3 資料4を参考に、がんにかかりにくくするためには、どのようにすればよいか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料5を参考に、20歳未満での喫煙がなぜ法律で禁止されているか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料4を参考に、20歳未満での飲酒がなぜ法律で禁止されているか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1～4を参考に、薬物乱用が法律によって厳しく禁じられている理由を、家庭・学校・社会へおよぼす影響という視点から話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1 資料2を参考に喫煙や過度の飲酒、薬物乱用の健康への悪影響や恐ろしさを知りながら、それでもなお、それらに手を出してしまう人がいるのはなぜか、話し合ってみましょう。</p> <p>◇Aさんの不安に対処して生活の質を上げるためには、どのようなことが必要か、グループで話し合い、考えたことをまとめてみましょう。</p> <p>◇資料2～4、資料8～11を参考に、中学生が自転車事故を起こさないようにするためには、どのようにすればよいか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1～5を参考に、犯罪被害を防止するためにはどのようにすればよいか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料2 資料3を参考に、倒れている人を見かけたときに、素早く適切な応急手当を行うためには、どのように行動すればよいか話し合ってみましょう。</p> <p>◇Ⅲで考えたことをグループで話し合い、まとめてみましょう。</p> <p>◇資料1～4を参考に、私たちにスポーツとはどのような存在だと思うか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1 資料2を参考に、スポーツにはなぜ人々を結び付ける力があるか話し合ってみましょう。</p>	<p>◇多くの人たちがウォーキングやジョギングなど、さまざまなスポーツをして、楽しんでます。その人たちはスポーツにどんなよさを感じていると思いますか。意見を出し合ってみよう。</p> <p>◇なぜ生涯にわたってスポーツに親しむことが大切なのでしょう。グループで話し合ってみよう。</p> <p>◇自分が暮らす都道府県や市区町村には、どこに、どんな医療機関がありますか。意見を出し合ってみよう。</p> <p>◇夏の暑い中で運動や活動をするときには、資料⑤のような対処のしかたがあります。では、冬の寒い中で運動や活動をするときには、どのような対処のしかたがあるか、グループで話し合ってみよう。</p> <p>◇資料②を見ながら、もしも、し尿がもれだして井戸水を汚染するようなことがあった場合、健康上どんなことが起きるか、グループで話し合ってみよう。</p>	<p>◇薬物乱用防止については、中学生や高校生によるポスター作りのコンクールが行われています。その受賞作品をインターネットで調べ、効果的だと感じたポスターを紹介し、その理由を説明してみましょう。</p> <p>◇Aさんが、過去の「ヒヤリ・ハット」体験を挙げてくれました。これを読んで、次のことを話し合ってみましょう。</p> <p>◇P.110の「課題をつかむ」で下線を引いたところを、人的要因、環境要因、車両要因に分けてみましょう。周りの人と、どう分けたかを共有し、異なるところについて、なぜそう考えたかを話し合ってみましょう。</p> <p>◇あなたが交通事故を防ぐために、人的要因、環境要因、車両要因それぞれに対し、これからどんなことに気をつけようと思うか、書き出してみましょう。グループで書いたことを発表し合い、自分の生活に生かせそうなことをメモしておきましょう。</p> <p>◇次の①、②は、犯罪が起こりやすい場所や場面の例です。どんな特徴があるか、意見を出し合ってみましょう。</p> <p>◇緊急地震速報が出されたとき、どんな行動をとったか、出し合ってみましょう。</p> <p>◇次のような場所にいるときに地震が発生した場合、どう行動すればよいか話し合ってみましょう。</p> <p>◇もしこの世からスポーツがなくなったら、私たちの生活はどうなると思いますか。意見を出し合ってみましょう。</p> <p>◇これまで行ってきたさまざまなスポーツ活動や体育の授業を振り返って、右のような経験ができた場面をできるだけ多く出し合ってみましょう。</p> <p>◇スポーツによって結び付きが強まることで、どんな効果や影響があるか意見を出し合ってみましょう。</p> <p>◇自分のクラスが学級閉鎖になったとします。症状のないあなたは、どのように過ごすべきかを考えて、なぜそう考えたか、意見を交流してみよう。</p>

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
<p>科学的な考え方や行動の仕方の事例、言語活動を充実させるための工夫</p>	<p>◇閉め切った部屋でストーブを使いながら勉強しています。健康上の問題点と解決策について考え、仲間と伝え合ってみましょう。</p> <p>◇3年間学んできた保健の内容のうち、自身や身近な人の生活に直結する健康課題を含む内容を一つ選び、①本人だけでできる対策、②対策として利用できる社会の取り組み、③社会の取り組みに対してあなたができることを書き出し、発表してみましょう。</p> <p>◇広島市民球場のアプローチスロープとメインコンコースは、興業が行われない年間90日は市民に開放されており、ジョギングや散歩をする市民や観光客が集っています。健やかな心身、豊かな交流、伸びやかな自己開発の観点から、この取り組みの意義について話し合ってみましょう。</p> <p>◇あなたが知っている国際的なスポーツ大会が国際社会に与えている影響について、グループで話し合ってみましょう。</p>	<p>◇□で考えたルールをよりよくするためには、どうすればよいでしょうか。それぞれが考えたルールがどうしたらよりよくなるか、グループで話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料3を参考に、感染症に関する条件には、どのようなものがあるか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1を参考に、感染症を予防するためにはどのようにすればよいか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料3～5を参考に、エイズを予防するためにはどのように行動すればよいか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1を参考に、私たちの体は、環境の変化に対してどのような適応能力が備わっているか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料2資料3を参考に、安全な飲料水にはどのような条件があるか話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料2～4を参考に、廃棄物を減らすために家庭や地域でどのような取り組みが必要か話し合ってみましょう。</p> <p>◇資料1資料2を参考に、環境問題を解決するために、どのような取り組みができるか話し合ってみましょう。</p> <p>◇プラスチックごみを減らすために、私たちにできることは何でしょうか。グループで話し合い、考えたことをまとめてみましょう。</p>		<p>◇性感染症にかかったり、感染したりしないようにするためにはどんなことに注意したらよいか、話し合ってみましょう。</p> <p>◇次の①～③の薬の使用方法で間違っているところに下線を引き、その理由について話し合ってみましょう。</p> <p>◇私たちの体は、どんな環境にも適応できるわけではありません。次の例を参考にして、適応能力を超えた環境の例を出し合ってみましょう。</p>

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
<p>自らの健康を適切に管理し、改善できるような学習活動の事例</p>	<p>個数:19 ◇自分が経験した疾病について、主体の要因と環境の要因を考えてみましょう。 ◇朝食を抜くと、どのような問題が起こるのか、考えてみましょう。 ◇私たちは、1日にどれくらいのエネルギーを必要としているのでしょうか。 ◇今日の学習とこれまでの学習を踏まえ、あなたが調和のとれた生活を送るための計画を立ててみましょう。 ◇体のよりよい発達のために私たちにできることは何でしょうか。今日の学習や知っていることを基に考えてみましょう。 ◇心身相関という考え方から自分の健康を振り返ってみましょう。 ◇「見つける」で作成したカードを、資料1のA～ウに分類してみましょう。 ◇「見つける」で挙げた自分の欲求のうち、まだ実現していないものを一つ例にとって、資料2の手順で具体的に考えてみましょう。 ◇今、自分がストレスだと感じていることについて、資料2の手順で考えてみましょう。 ◇1)ここまでの学習を踏まえて、自分がかもった使った方がよいと思う対処法を考えてみましょう。2)自分にとっての良い相談相手の条件を考えてみましょう。 ◇これからのあなたのスポーツライフを考えてみましょう。 ◇学習したことを基に、通学路や自宅の周辺を点検し、犯罪被害を防ぐ視点から危険を予測し、回避する方法を考えて、地域安全マップを作成してみましょう。 ◇自分の住んでいる地域で、大きな地震や気象災害が起こったときの避難場所や避難経路を調べてみましょう。 ◇今日の学習の内容から、自分や友達の日常の生活を振り返って、将来生活習慣病になる心配のある行動をあげてみましょう。</p>	<p>個数:18 ◇あなたは今後、どのように運動やスポーツを行っていききたいか、書き出してみましょう。 ◇資料3を参考に、あなたの健康を左右する要因について、主体と環境に分けて書き出してみましょう。 ◇あなたの食生活に関する課題を見つけましょう。それを改善するためにはどうすればよいか考えてみましょう。 ◇十分な睡眠時間を確保するためには、どのような生活を送ればよいかを考えてみましょう。 ◇今後、私たちの生活は機械化や自動化がさらに進行することが予想されます。どのようなことに気をつければよいか、「健康」をテーマに考えてみましょう。 ◇これからの中学校生活で、運動やスポーツにどのように取り組んでいきたいか考えてみましょう。 ◇あなたにとって、「中学生にふさわしい責任ある行動」とはどのようなことだと思いか、考えてみましょう。 ◇将来の自分の理想像やなりたいたい姿をイメージし、今後、あなたが自立するために必要な能力や努力したいことなどをノートに書き出してみましょう。 ◇自分に合ったストレス対処法の一覧表をつくってみましょう。 ◇生活習慣病を予防するためにこれからできることをまとめてみましょう。 ◇喫煙による害から自分や自分の身近な人の健康を守るために気をつけたいことや社会で取り組まれていることを考えてみましょう。 ◇資料3を参考に、傷害発生の人的要因・環境要因の対策例のうち、自分でできることを書き出してみましょう。 ◇自分が住んでいる地域の安全マップをつくってみましょう。</p>	<p>個数:14 ◇自分の運動習慣を振り返って、改善した方がよいと思う点をあげ、どう変えていくか改善の方法を考えてみよう。 ◇自分の生活を振り返って、健康的な食習慣が身につけているか、表でチェックしてみよう。 ◇自分の標準体重と肥満度を計算してみよう。 ◇「調和のとれた生活」を学習して、日ごろの食事や休養・睡眠などの自分の生活について、改善した方がよいと思った点を書こう。 ◇これまで感じたことのある欲求を思い出し、その欲求が適切に充たされたとき、どのような努力や挑戦をしていたか、書いてみよう。 ◇自分の体力の状態はどのようになっているか、新体力テストの結果を見直そう。そして、自分にはどんな体力が必要かを判断し、P.63をみながら体力を高める計画を立てよう。 ◇運動やスポーツを安全におこなうために、下のチェックリストをもとに自分の体調や服装、施設・用具を確認しよう。また、このほかにも気をつけることがあれば追加しよう。 ◇「運動やスポーツの効果・学び方・安全」を学習して、体育実技の授業に生かしたいと思ったことを書いておこう。 ◇「生活習慣の健康への影響」を学習して、家の人に教えてあげたいこと、自分自身の生活に生かしたいと思った点を書こう。 ◇あなたはいま、自転車に乗って、前に停止しているトラックの右横を通り過ぎようとしています。このイラスト内にある4つの危険を予測し、どう回避すればよいか考えてみよう。 ◇「けがの防止と応急手当」を学習して、自然災害によるけがを防止するために、自宅や学校に必要なと思う対策を書こう。</p>	<p>個数:16 ◇「スポーツの多様性」を学習して、もっと学習したい、自分自身の生活に生かしたいと思ったことを書いておきましょう。 ◇生活の中に運動を取り入れるためにどんな工夫ができるでしょうか。次のそれぞれについて、右の例を参考にして具体的に考えてみましょう。 ◇調和のとれた生活をするには、どうすればよいか、考えてみましょう。 ◇あなたの1週間の生活(運動、食事、休養・睡眠)について、次の表でチェックし、よい点や改善すべき点を見つけてみましょう。 ◇P.36で見つけたよい点や、改善すべき点を基に、次のAさん、Bさんの例を参考に、自分の生活に合った運動、食事、休養・睡眠について考えてみましょう。また、改善すべき点や改善の方法を、周りの人と話し合ってみましょう。 ◇他の人の改善の仕方なども参考に、健康の保持増進につながる生活の目標を三つずつ考えてみましょう。 ◇疲労の回復はもちろん、運動や学習などの成果や心の健康にとっても、睡眠の重要性が見直されています。自分の睡眠を振り返り、よりよい睡眠について考えてみましょう。 ◇自分がスポーツ活動を行うときの「安全チェック5項目」をつくってみましょう。 ◇あなたの生活を振り返って、生活習慣病を予防するために、続けた方がよい生活習慣と、改善した方がよい生活習慣を、それぞれ二つずつあげてみましょう。</p>

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
<p>自らの健康を適切に管理し、改善できるような学習活動の事例</p>	<p>◇自分の日常生活を振り返り、生活習慣病を予防するために改善できることを考えてみましょう。</p> <p>◇自分の生活を振り返って、がんを予防するためにどんなことに気をつけたらよいか、考えてみましょう。</p> <p>◇学習したことを基に、自分や周りの人の生活習慣や環境で、病原体に感染しやすいところがないか、見直してみましょう。</p> <p>◇学習したことを基に、感染症を予防するために、自分たちの学校全体で取り組むべき対策を考えてみましょう。</p> <p>◇自宅にある薬の注意書きや説明書には、どのようなことが書かれているか、確認してみましょう。</p>	<p>◇歩行者、自転車、自動車が安全に通行できる社会のために、学校や地域でできる取組や対策を考えてみましょう。</p> <p>◇あなたが住んでいる地域で起こりやすい自然災害に対して、どのような備えが必要か、また、発生したときにどのように行動すればよいか調べてみましょう。</p> <p>◇緊急地震速報が出されたとき、どのような行動を取ればよいか考えてみましょう。</p> <p>◇市販薬の取扱説明書に「この薬は使用上の注意を守り、正しくお使いください。」「服用後は、車の運転など危険を伴う作業を行わないこと。」といった注意書きがあるのはなぜか考えてみましょう。</p>	<p>◇感染症にかからないようにするために、抵抗力を高めたいものです。では、抵抗力を高めるには何が大切でしょうか、反対に何が抵抗力を下げしてしまうのでしょうか。それぞれ整理してみよう。</p> <p>◇次の文章を読んで、医薬品に関する行動のしかたや使い方のまちがいを指摘してみよう。</p> <p>◇「環境の健康への影響」を学習して、持続可能な循環型社会を実現するために自分にもできると感じたことを書こう。</p>	<p>◇あなたが交通事故を防ぐために、人的要因、環境要因、車両要因それぞれに対し、これからどんなことに気を付けようかと思うか、書き出してみましょう。グループで自分の書いたことを発表し合い、自分の生活に生かせそうなことをメモしておきましょう。</p> <p>◇次のような場所にいるときに地震が発生した場合、どう行動すればよいか、話し合ってみましょう。</p> <p>◇自分のクラスが学級閉鎖になったとします。症状のないあなたは、どのようにして過ごすべきか考え、なぜそう考えたか、意見を交流してみよう。</p> <p>◇これまで、かぜで病院にかかって処方された薬を正しく使用していたでしょうか。</p> <p>◇夏の暑い日に、自分の部屋でパソコンを使うときの注意点を、次の観点であげてみましょう。</p> <p>◇あなたの学校や住んでいる地域では、3Rの取り組みが行われていますか。行われている場合、3R推進のためにどんな工夫がされていますか。</p> <p>◇熱中症の起こり方、起きやすい条件、予防について知っておきましょう。</p>
<p>タブレット端末などの ICT 機器を活用した双方向の学習の事例</p>	<p>◇運動やスポーツへの多様な関わり方</p> <p>※運動やスポーツに関わる人の活躍や努力をインターネットで調べ、感じたことを身近な人に伝えてみましょう。</p> <p>◇運動やスポーツの学び方</p> <p>※タブレットを活用して、合理的学び方を具体的に考えている挿絵がある。</p> <p>※バスケットボールのゲームをタブレットで撮影し、自分たちの動きを確認し、再び話し合い、新たな課題を設定する。</p>	<p>動画を撮影し、見返して完成度を確認するなど、活用している挿絵がある。</p> <p>◇運動やスポーツの学び方</p> <p>※タブレットでマット運動を撮影して見返し、技のできたかを確認する。次の練習目標や計画を立てる。新たな課題を設定する。</p> <p>◇運動やスポーツの技術と学び方の例</p> <p>※器械運動、陸上競技、武道でタブレットを使って撮影し、友達同士でアドバイスをしたり、分析をしたりする。</p> <p>ダンスでは、タブレットで撮影したものをテレビに映してグループで視聴し、話し合って改善する。</p>	<p>◇運動会での関わり方</p> <p>※インターネットで調べたことを参考にしながら、学年に関係なくみんなが楽しめる新競技を考える。</p> <p>◇柔道の効果的な学び方</p> <p>※見本となる映像を見て技のポイントをつかむ。学習資料をもとに練習方法を考える。動きを撮影して、よい動き方と比較・分析する。練習してきた技を改善するために何をすべきかを考える。次に目標とする技を決める。</p> <p>◇自分が暮らす都道府県や市区町村のホームページから広報誌をダウンロードして、保健活動に関する内容をすべて切り抜いてみよう。また、グループになって、切り抜いた保健活動を「健康相談」「健康診断」「健康教室」などの見出しで整理してみよう。</p>	<p>◇情報機器を活用した学び方</p> <p>※動きをタブレットなどを使用して撮影する。グループで見合ったり、教え合ったりする。</p> <p>◇薬物乱用防止については、中学生や高校生によるポスター作りのコンクールが行われています。その受賞作品をインターネットで調べ、効果的だと感じたポスターを紹介しその理由を説明してみましょう。</p>

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
「発展」「国際」「グローバル」などの記載のあるもの内容	<p>○「発展」マーク(18 個)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇進化する歩数計 ◇アレルギー ◇睡眠は、なぜ大切か ◇胎児を育てる母胎の神秘ー胎盤とへその緒ー ◇性の多様性 ◇インターネットによるコミュニケーションとトラブル ◇共に生きる ◇体育活動中の事故 ◇さまざまな自然災害の危険と安全な避難 ◇インターネットと依存症 ◇スポーツも脳が行う ◇熱中症の予防と手当 ◇戦後日本の廃棄物処理事情 ◇放射線と健康 ◇地球温暖化による健康への影響 ◇免疫と予防接種 ◇SDGs から考えよう ◇アンチ・ドーピング <p>○「国際」「グローバル」マークはないが、以下の内容について取り扱っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇口絵「オリンピック・パラリンピックのメッセージ」 ◇口絵「人と人をつなぐスポーツ」 ◇オリンピック・パラリンピック ◇国際的なスポーツ大会 	<p>○「発展」マーク(12 個)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ヘルスプロモーション ◇アンガー・マネジメント ◇PTSD(心的外傷後ストレス障害) ◇脳と神経 ◇熱中症の予防と応急手当 ◇世界の人々の健康を守る ◇食品の廃棄物 ◇体温の調節 ◇放射線と健康 ◇循環型社会の実現に向けて ◇気候変動への対策 ◇クオリティ・オブ・ライフ(QOL) <p>○「国際」「グローバル」マークはないが、以下の内容について取り扱っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇口絵「スポーツは世界の言葉」 ◇口絵「オリンピック・パラリンピック」 ◇国際的なスポーツ大会の文化的な役割 ◇オリンピック・パラリンピックについて知ろう！ ◇オリンピック・パラリンピックエピソード ◇世界エイズデー ◇世界の HIV 感染者の動向 ◇レッドリボン ◇世界の人々の健康を支える取り組み ◇気候変動への対策 	<p>○「発展」マーク(17 個)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇スマホ首と疲労 ◇自律神経の働き ◇運動と脳 ◇女性のスポーツ選手がおちいりやすい3つの健康問題 ◇健康診断の検査の例 ◇見直そう！スマホの習慣 ◇がんの3つの治療法 ◇ネットワーク利用犯罪の危険 ◇気象災害から命を守る行動 ◇生活習慣の抵抗力への影響 ◇ふたたび増加している性感染症「梅毒」 ◇人類と感染症の終わりなき闘い ◇免疫とがん治療 ◇免疫と食物アレルギー ◇地球温暖化・ヒートアイランドと健康 ◇熱中症の応急手当 ◇放射線と健康 <p>○「国際」「グローバル」マークはないが、以下の内容について取り扱っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇口絵「オリンピック・パラリンピックに世界中の人が注目！」 ◇口絵「よりよい未来に向けて」 ◇国際的なスポーツ大会の意義と役割 ◇オリンピック・パラリンピックを学ぼう ◇人々を結ぶスポーツ 	<p>○「発展」マーク(15 個)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇健康の成り立ち ◇アレルギー ◇脳死と臓器移植 ◇ドーピング ◇インターネットと健康 ◇障害の原因と防止 ◇警報や注意報ととるべき行動の確認 ◇熱中症を疑ったときの対応 ◇インターネットを通じた犯罪被害の防止 ◇津波 ◇急な大雨や雷・竜巻から身を守るために ◇スポーツとSDGs ◇動物由来感染症(ズーノーシス) ◇ユニバーサルデザイン ◇放射線と健康 <p>○「国際」「グローバル」マークはないが、以下の内容について取り扱っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇口絵「スポーツで世界を一つに」 ◇文化としてのスポーツ ◇国際的なスポーツ大会とその役割 ◇人々を結びつけるスポーツ ◇オリンピック・パラリンピック ◇日本とオリンピック・パラリンピック ◇国際的なスポーツ大会の遺産(レガシー) ◇スポーツとSDGs ◇健康な生活と病気の予防③ ◇HIV 感染症・エイズは世界の問題 ◇みんなの健康を守るための活動

教科・種目名 保健体育 調査研究事項

別表6

調査項目	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
他教科との関連を示す印などがある内容	<p>○他教科との関連を示す印がある内容 (46 個)</p> <p>◇食生活と健康…理科1 個、家庭1 個</p> <p>◇心身の機能の発達と心の健康…特別の教科 道徳3 個</p> <p>◇体の発育・発達…家庭1 個</p> <p>◇呼吸器・循環器の発育・発達…理科2 個</p> <p>◇心の発達…家庭1 個</p> <p>◇傷害の防止…特別の教科 道徳2 個</p> <p>◇傷害の発生要因…家庭1 個</p> <p>◇交通事故の発生要因…理科1 個</p> <p>◇犯罪被害の防止…家庭1 個</p> <p>◇自然災害による危険…理科4 個、家庭1 個</p> <p>◇自然災害による傷害の防止…理科1 個、家庭1 個</p> <p>◇共に生きる…社会1 個</p> <p>◇健康な生活と疾病の予防2…特別の教科 道徳2 個</p> <p>◇生活習慣病の予防…家庭1 個、社会1 個</p> <p>◇喫煙の害と健康…理科1 個</p> <p>◇運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方…特別の教科 道徳2 個</p> <p>◇運動やスポーツの効果…理科2 個</p> <p>◇健康と環境…特別の教科 道徳1 個</p> <p>◇環境への適応能力…理科1 個</p> <p>◇室内の空気の衛生的管理…家庭1 個</p> <p>◇生活に伴う廃棄物の衛生的管理…社会3 個、理科1 個、家庭1 個</p> <p>◇健康な生活と疾病の予防3…特別の教科 道徳2 個</p> <p>◇感染症の広がり方…理科1 個</p> <p>◇感染症の予防…家庭1 個</p> <p>◇健康を守る社会の取り組み…社会1 個</p> <p>◇文化としてのスポーツの意義…特別の教科 道徳2 個</p>	<p>○他教科との関連を示す印がある内容 (12 個)</p> <p>◇食生活と健康…技術・家庭1 個</p> <p>◇体の発育・発達…理科1 個</p> <p>◇呼吸器官・循環器官の発育・発達…理科1 個</p> <p>◇生命を生み出す体への成熟…理科1 個</p> <p>◇自然災害による傷害の防止…理科2 個 技術・家庭1 個</p> <p>◇個人の健康を守る社会の取り組み…社会1 個</p> <p>◇環境への適応能力…理科2 個</p> <p>◇快適な環境の条件…理科1 個</p> <p>◇空気の汚れと換気…理科1 個</p>	<p>○他教科との関連を示す印がある内容 (4 個)</p> <p>◇体の発育・発達…理科1 個</p> <p>◇気象情報の適切な利用…理科1 個</p> <p>◇私たちの生活と環境問題…社会1 個、技術・家庭1 個</p>	<p>○他教科との関連を示す印がある内容 (5 個)</p> <p>◇生殖機能の成熟…理科1 個</p> <p>◇がんとその予防…理科1 個</p> <p>◇環境の変化と適応能力…理科1 個</p> <p>◇ごみの処理…社会科1 個</p> <p>◇環境の汚染と保全…社会科1 個</p> <p>○「キーワードで見る保健体育の学習内容」で、関連が示されている内容(41 個)</p> <p>◇「豊かな生活」…社会1 個、理科1 個、技術・家庭1 個、特別の教科 道徳1 個</p> <p>◇「共生」…社会1 個、理科1 個、技術・家庭1 個、特別の教科 道徳2 個</p> <p>◇「多様性」…社会2 個、特別の教科 道徳2 個</p> <p>◇「発育・発達」…理科2 個、技術・家庭2 個、特別の教科 道徳4 個</p> <p>◇「心の健康」…特別の教科 道徳3 個</p> <p>◇「安全」…社会2 個、理科4 個、技術・家庭1 個、特別の教科 道徳2 個</p> <p>◇「病気の予防」…社会2 個、技術家庭1 個、特別の教科 道徳3 個</p> <p>◇「スポーツの学び方・行い方」…特別の教科 道徳2 個</p>

調査項目	2 東書
心の健康について、体ほぐしの運動等と関連付けた項目	<ul style="list-style-type: none"> ○関連付けた項目と数 8 個 ◇運動と健康 ◇休養・睡眠と健康 ◇心と体の関わり ◇ストレスへの対処の方法 ◇運動やスポーツの必要性和楽しさ ◇運動やスポーツの多様な楽しみ方 ◇生活習慣病の起こり方 ◇運動やスポーツの効果

4 大日本	50 大修館	224 学研
<ul style="list-style-type: none"> ○関連付けた項目と数 12 個 ◇運動やスポーツの必要性和楽しさ ◇運動やスポーツの多様な楽しみ方 ◇運動と健康 ◇休養・睡眠と健康 ◇章末資料「身体活動」 ◇ストレスへの対処 ◇心と体のかかわり ◇章末資料「リラクゼーションの方法を試してみよう」 ◇運動やスポーツが心身や社会性におよぼす効果 ◇章末資料「運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方」3 個 	<ul style="list-style-type: none"> ○関連付けた項目と数 7 個 ◇運動やスポーツの必要性和楽しさ ◇運動やスポーツの多様な楽しみ方 ◇運動と健康 ◇ストレスへの対処のしかた ◇実習「リラクゼーションの方法」 ◇運動やスポーツの体と心への効果 ◇クローズアップ「体力を高めよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ○関連付けた項目と数 7 個 ◇スポーツの多様な楽しみ方 ◇運動と健康 ◇休養・睡眠と健康 ◇探究しようよ「生活に運動を取り入れる」 ◇体の発育発達 ◇欲求不満やストレスへの対処 ◇実習「リラクゼーションの方法」

調査項目	2 東書
ユニバーサルデザイン化に向けた工夫(文字の大きさ・図表のわかりやすさ)	<p>◇読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントが使用されている。</p> <p>◇本文は明朝体、本文中のキーワードはゴシック体として区別がつきやすいように工夫している。</p> <p>◇キーワードとなる語句を太文字にしている。また、キーワードとなる漢字には全てルビをつけている。</p> <p>◇図や表…資料を読み取るポイントとしてマークを使用し、その資料から読み取って欲しいポイントが示されている。また、比較しやすい配色にしている。</p> <p>◇グラフ…線の種類や色を工夫するなど、比較しやすいようにしている。</p> <p>◇挿絵やキャラクターの吹き出しでヒントやポイントを出し、考えさせる工夫をしている。</p> <p>◇カラーユニバーサルデザインに配慮し、配色およびデザインについて誰もが見やすく、落ち着いたレイアウトにしている。</p>

4 大日本	50 大修館	224 学研
<p>◇読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントが使用されている。</p> <p>◇本文は明朝体、本文中のキーワードはゴシック体として区別がつきやすいように工夫している。</p> <p>◇キーワードとなる語句を太文字にしている。</p> <p>◇図や表…資料を読み取るポイントとしてマークを使用している。また、比較しやすい配色にしている。</p> <p>◇グラフ…線の種類や色を工夫するなど、比較しやすいようにしている。</p> <p>◇全ての小単元で本文を左ページ、資料を右ページに分けて示すことで、学習内容の要素が見やすい紙面構成にしている。</p> <p>◇カラーユニバーサルデザインに配慮し、配色およびデザインについて誰もが見やすく、落ち着いたレイアウトにしている。</p>	<p>◇読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントが使用されている。</p> <p>◇本文は明朝体、本文中のキーワードはゴシック体として区別がつきやすいように工夫している。</p> <p>◇キーワードとなる語句を太文字にしている。</p> <p>◇図や表…資料を読み取るポイントとしてマークを使用している。また、比較しやすい配色にしている。</p> <p>◇グラフ…線の種類や色を工夫するなど、比較しやすいようにしている。</p> <p>◇マークの工夫により学習の流れ、学習内容が見やすい紙面構成にしている。</p> <p>◇カラーユニバーサルデザインに配慮し、配色およびデザインについて誰もが見やすく、落ち着いたレイアウトにしている。</p>	<p>◇読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントが使用されている。</p> <p>◇本文は明朝体、本文中のキーワードはゴシック体として区別がつきやすいように工夫している。</p> <p>◇キーワードとなる語句を太文字にしている。</p> <p>◇図や表…資料を読み取るポイントとしてマークを使用している。また、比較しやすい配色にしている。</p> <p>◇グラフ…線の種類や色を工夫するなど、比較しやすいようにしている。</p> <p>◇挿絵やキャラクターの吹き出しでヒントやポイントを出し、考えさせる工夫をしている。</p> <p>◇カラーユニバーサルデザインに配慮し、配色およびデザインについて誰もが見やすく、落ち着いたレイアウトにしている。</p>